

ともに・・・

R7. 4. 30

自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成

笑顔の花があちらこちらに咲いて

～1年生を迎える会～

4月25日（金）は、お迎え遠足の日です。遠足に先立ち、1年生を迎える会を行いました。運営委員会の子から、「1年生が楽しいと思える会にしましょう」と、会のめあてが伝えられました。

まずは、1年生の自己紹介です。1年生が一人ずつ自分の名前と好きな遊びを紹介します。しっかり前を向き、物怖じせずにはきはき発表する様子は、大変立派です。上級生の方は、自己紹介をただ聴くだけでなく、一人が「よろしくおねがいします！」と言う度に、「よろしくおねがいします！！」と大きな声で返し、みんなの明るい声が体育館にこだまします。



自己紹介の後には、仲良くなるためのゲームです。“O×クイズ”“遠足に行こうよ”“じゃんけん列車”の3つのゲームがあり、どれも大盛り上がりです。中でも“遠足に行こうよ”という指定された人数のグループをつくるゲームでは、まずは3人グループをつくり、そろったら、進行の運営委員の子どもたちの声に合わせてハイタッチのアクション。そしてだんだん人数が増えていき、とうとう9人のグループをつくることになりました。子どもだけでは9人グループができません。困っている子どもたちの様子を見て、先生たちもグループづくりに参加しています。先生たちが入って無事グループが完成。このように、子どもも先生も大いに楽しんでいます。そして、『よろしく！』の気持ちを込めて、みんなでハイタッチ！ 笑顔の花があちらこちらにもこちらにもたくさん咲いています。



1年生を迎える会の最後は、感想発表です。たくさん子どもたちが積極的に挙手しています。「1年生と遊べて楽しかったです」「1年生と仲よくなりました」「自分たちも楽しかったし、1年生も楽しそうでした」と、会の楽しさや1年生との仲の深まりをたくさんの子が述べました。また、1年生も「楽しかった」と笑顔で返してくれ

ました。

めあて通りの楽しい会が実現できました。

この1年生を迎える会に臨み、4月23日（水）、6年生の教室では、話し合いが持たれました。6年生として1年生を迎える会をどのような会にするかという内容で、6年生のめあてを決めているようでした。『他の学年と楽しみたい、1年生との仲を深めよう』というめあてに決まったようで、ゲームの場面で6年生として心がけることも具体的に考えていました。



“遠足に行こうよ”では、1年生が寂しい思いをしないように、1年生をグループに誘って入れるという意見、“O×クイズ”の時には、正解できなかった1年生には、「おしかったね」とやさしく声をかけるといった意見など、いろいろ出されています。どの子も真剣な表情で考え、意見を出しています。

当日の朝、登校時に一緒に登校していた1年生に、“遠足に行こうよ”のゲームのときには一緒に動こうよと声をかけた6年生もいたようで、1年生を楽しませるために、どんなめあてでどんな内容にするとよいのか、自分たちで考え、判断し、実現していく姿は、まさにめざす子ども像そのものです。このような経験が、さらなる成長へとつながっていくことでしょう。

絆が深まったお迎え遠足

1年生を迎える会の後は、いよいよ遠足。若宮八幡宮へと出発です。行きは、6年生が1年生と手を繋ぎ、一緒に歩きます。

途中休憩を入れ、約50分歩いて目的地に到着です。誰一人歩いた疲れも見せず、広場でみんな元気にサッカーをしたり、ドッジボールをしたり、長縄をしたりと、思い思いの遊びで楽しめます。先生たちも子どもたちと一緒に遊んでいます。

待ちに待ったお弁当の時間になりました。自由にグループをつくり、1年生も上級生と一緒にお弁当を食べています。学年関係なく集まり、会話をしながら食べる手作り弁当の味は、格別だったことでしょう。

みんなで一緒に遊んだり食べたりし、子どもたちの絆が一段と深まった1日となりました。

